



インターネットでの情報提供	
提供予定日	5月27日

平成21年5月26日 県政記者クラブ配付資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
商工政策課	政策企画担当	都竹淳也	3042

2010年APEC中小企業担当大臣会合について

来年開催されるAPEC（アジア太平洋経済協力）の中小企業担当大臣会合が岐阜市で開催されることが決定しました。日本における同会合の開催は、1994年の大阪開催以来2回目となります。

県においては、本会合を、県内工業製品や農産物等の海外市場拡大を目指す「エクスポートギフ21戦略」や、海外からの誘客拡大を図る「インバウンドぎふ戦略」を展開するうえで絶好の機会であると位置づけると同時に、大規模な誘客が期待できることから、不況下における即効性の高い経済対策ととらえ、誘致を進めてきました。

記

1 会合の概要

(1) 開催日

2010年9月下旬～10月上旬（閣僚会合は2日間程度。全体として1週間程度。）

(2) 開催地

長良川国際会議場及び周辺ホテル

(3) 出席者

APEC21カ国・地域の中小企業担当の閣僚をはじめ、実務者ら数百名
各種会合関係者、マスコミ関係者らを含めると1千人規模の来訪者となる見込み

(4) 中小企業担当大臣会合の内容

① 設立経緯

APEC地域の中小企業のあり方につきハイレベルでの政策対話を行うことを目的として設立。1994年10月の第1回会合（大阪）以降、毎年開催。今回が第17回目。

② 活動の概要

人材養成、情報通信技術、中小企業金融、中小企業間及び大企業との戦略的提携を重点4分野と位置づけ、政策・イニシアティブに関する議論を実施。

③ 岐阜における会議の内容

未定（詳細については、今後、APECと政府間において調整）

※2008年の開催地（ペルー・チクラヨ市）におけるスケジュールの例

8月24日（日）事業所認可取得に関するセミナー、中小企業作業部会

25日（月）中小企業作業部会

26日（火）同上

27日（水）イノベーション・マネジメントセミナー

28日（木）担当大臣会合、歓迎夕食会

29日（金）担当大臣会合、共同記者会見、エクスカージョン、フェアウェルランチ

2 県の役割等

（1）県の役割（現時点での想定）

送迎輸送、歓迎レセプション、エクスカージョン（視察）、関連事業、各種広報等

（2）実施に係る経費等（詳細は今後調整）

・開催費用は原則国負担。

ただし、開催地が主催する歓迎レセプションやイベント等は各自治体等の負担。

3 今後の準備態勢

- ・6月1日付で商工政策課内に「APEC中小企業担当大臣会合準備チーム」を設置。担当職員を新たに3名配置予定。
- ・総合企画部次長を商工労働部次長兼務とし、外国人対応、県内視察等に関する部局横断的な連携体制を強化する。

APEC (アジア太平洋経済協力 : Asia-Pacific Economic Cooperation) 概要

アジア太平洋地域の持続可能な発展を目的とし、域内の全主要国・地域が参加するフォーラム。域内の貿易投資の自由化・円滑化、経済・技術協力を主要な活動とする。

1 発足

1989年11月：第1回閣僚会合（オーストラリア・キャンベラ）

2 APEC参加メンバー（計21国・地域）

ASEAN7ヶ国（ブルネイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）、日本、韓国、中国、チャイニーズ・タイペイ、中国香港、メキシコ、パプアニューギニア、オーストラリア、ニュージーランド、アメリカ、カナダ、ペルー、チリ、ロシア

※APEC地域の規模等

- 経済規模：世界全体のGDPの約6割
- 人口：世界全体の約4割
- 日本の輸出入：日本の貿易（輸出入）の約7割がAPEC地域

3 APECの組織



4 APEC主要会合

首脳会議、閣僚会議（外務、経済産業両大臣参加）、高級実務者会合、分野別担当大臣会合（3～7程度、開催年によって異なる。）

○開催実績

年	閣僚会議	中小企業大臣会合
1989年	第1回 オーストラリア	
1990年	第2回 シンガポール	
1991年	第3回 韓国	
1992年	第4回 タイ	
1993年	第5回 米国	
1994年	第6回 インドネシア	第1回 大阪
1995年	第7回 日本（大阪）	第2回 オーストラリア（アデレード）
1996年	第8回 フィリピン	第3回 フィリピン（セブ）
1997年	第9回 カナダ	第4回 カナダ（オタワ）
1998年	第10回 マレーシア	第5回 マレーシア（クアラルンプール）
1999年	第11回 ニュージーランド	第6回 ニュージーランド（クライストチャーチ）
2000年	第12回 ブルネイ	第7回 ブルネイ（バンダル・スリブガワン）
2001年	第13回 中国	第8回 中国（上海）
2002年	第14回 メキシコ	第9回 メキシコ（アカプルコ）
2003年	第15回 タイ	第10回 タイ（チェンマイ）
2004年	第16回 チリ	第11回 チリ（サンティアゴ）
2005年	第17回 韓国	第12回 韓国（大邱）
2006年	第18回 ベトナム	第13回 ベトナム（ハノイ）
2007年	第19回 オーストラリア	第14回 オーストラリア（ホバート）
2008年	第20回 ペルー	第15回 ペルー（チクラヨ）
2009年	第21回 シンガポール	第16回 シンガポール
2010年	第22回 日本（横浜）	第17回 日本（岐阜）

※1993年より閣僚会議と同一都市で首脳会議を開催。

5 2010年APEC日本会議について

◆首脳会議・閣僚会議（横浜）

◆分野別担当大臣会合

※中小企業担当大臣会合（岐阜）、貿易担当大臣会合（札幌）、財務大臣会合（京都）、エネルギー大臣会合（福井）、電気通信・情報産業担当大臣会合（沖縄）、観光大臣会合（奈良）

※過去の日本国内での開催実績

- ・1994年10月「第1回中小企業担当大臣会合」（大阪）
- ・1995年11月「第3回首脳会議・第7回閣僚会議」（大阪）
- ・1996年 3月「第3回財務大臣会合」（京都）
- ・1998年10月「第3回エネルギー大臣会合」（沖縄）
- ・2001年 9月「第4回人材養成担当大臣会合」（熊本）